



LIBERAL DEMOCRATIC PARTY KATSUSHIKA CITY ASSEMBLY

自由民主党

会報

令和2年
2020
11
秋季号

ホームページもチェック!

葛飾区議会 自由民主党議員団

検索

jimin-katsushika.com

コロナ禍を払拭し、誰もが安心して暮らせる予算編成を

令和2年度第3回定例区議会

葛飾区議会では第3回定例会中に決算審査特別委員会が開催されました。令和元年度の決算の審査が4つの分科会に分かれて詳細に行われました。日頃より区民の皆様より頂いております各地域の課題解決に向け、決算書を精査し、ご意見ご要望を反映させていただきました。各会計決算はいずれも認定すべきものとして決算審査特別委員会にて決定し、10月14日の本会議において認定されました。今後とも会派一丸となって区政に取り組んでまいります。

詳細についてはホームページをご高覧ください。

令和元年度決算について

【歳入】	
一般会計	210,710,267千円
国民健康保険事業	45,771,291千円
後期高齢者医療事業	10,398,352千円
介護保険事業	39,015,515千円
駐車場事業	684,890千円
合計	306,580,315千円
【歳出】	
一般会計	197,865,934千円
国民健康保険事業	45,512,387千円
後期高齢者医療事業	10,398,352千円
介護保険事業	38,528,614千円
駐車場事業	684,400千円
合計	292,989,687千円

※千円未満は四捨五入しました

誰もが安心して暮らせるように青木区長に予算要望書を提出しました

自由民主党議員団からの『令和3年度葛飾区予算案の編成に関する要望書』を10月23日に青木区長に提出。青木区長をはじめとする区長部局に対し、誰もが安心して暮らせる葛飾の実現のために事業の予算化と具体化を要望いたしました。

令和3年度葛飾区予算案の編成に関する要望書

令和3年度葛飾区予算案を編成するに当たり、自由民主党議員団は今回のコロナ禍を乗り越えるための対策として、感染予防や緊急経済対策などの対応についての様々な課題に早急に取り組む事、また、災害対応から地域要望まで、全155項目にわたる項目について、要望いたしました。ここでは概要のみご紹介いたします。

※()内は項目の数を表示しています。

- ① 災害対応力の強化と推進(18)
 - 1. 防災危機管理体制の強化(15)
 - 2. 防災拠点の強化(3)
- ② オリンピック・パラリンピックの開催に向けた取組み(9)
 - 1. スポーツ環境の充実(6)
 - 2. オリンピック・パラリンピック気運の醸成(3)
- ③ 地方創生事業の積極的な展開(3)

子どもが元気に育ち、豊かな人間力を育む環境づくり(30)

- ④ 子育て支援の充実(12)
- 2. 学校教育の充実(16)
- 3. 児童相談所移管の早期実現(2)

健康でともに支えあい、いきいき暮らせる地域社会づくり(25)

- ⑤ 医療環境の充実(4)
- 2. 地域包括ケアシステムの構築(6)
- 3. 健康づくりの推進(13)
- 4. 障害者施策の推進(2)

葛飾区の良さを活かした、魅力と活力あふれる街づくり(35)

- ⑥ 観光、商業、工業のさらなる振興(15)
- 2. 都市基盤の整備と鉄道政策の推進(20)

人にやさしい住みよい街づくり(8)

- ⑦ 公園、水辺環境の整備(3)
- 2. 環境施策の推進(4)
- 3. 地域力の向上(1)

地域要望(27)



区長室で予算要望を行う幹事団

我が会派要望の補正予算が実現しました！

我が会派が要望した令和2年度第5次、6次補正予算の主な内容

1 葛飾区新生児特別定額給付金	256,761千円
2 PCR検査の実施や入院を受け入れた医療機関への助成	195,836千円
3 高齢者等に対する季節性インフルエンザ予防接種経費	476,448千円
4 東京都の補正対象にならない施設への助成	35,083千円

1 葛飾区新生児特別定額給付金

特別給付金について、国の定めた基準日の翌日以降に出生した子どものいる家庭を対象とした葛飾区新生児特別定額給付金にかかる経費。

2 PCR検査の実施や入院を受け入れた医療機関への助成

新型コロナウイルス感染症対策として、PCR検査の実施や入院を受け入れた医療機関への助成、感染が疑われる患者の救急要請を受け入れた二次救急医療機関への助成経費。

3 高齢者等に対する季節性インフルエンザ予防接種経費

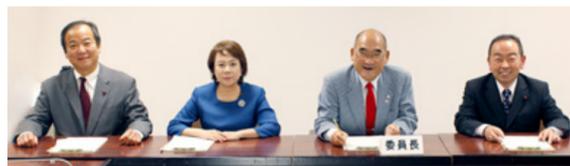
新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行による医療崩壊を防ぐとともに、インフルエンザによる重症化リスクの高い高齢者の重症化を防ぐため、高齢者等のインフルエンザ定期予防接種に係る自己負担額を無償化するための経費。

4 東京都の補正対象にならない施設へのPCR検査費用の助成

東京都の補正予算では対象にならない区内各種福祉施設への新規入所者、入所系施設の濃厚接触者以外の接触者（職員及び利用者など）にPCR検査を行うための検査費用の助成経費。

常任委員会ダイジェスト

総務委員会



左より/峯岸良至委員、秋本とよえ委員、池田ひさよし委員長、筒井たかひさ委員

令和2年度各会計補正予算、金町駅前活動センター条例、新小岩地域活動センター建築工事、文化会館・奥戸橋改修等の工事請負契約締結などの議案審査のほか、営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金、総合庁舎整備の検討状況、新小岩南口駅ビルにおける公共施設の整備など、所管事項の庶務報告を受けました。

我が会派は、新型コロナウイルス感染症対策をメインとする補正予算など、区長から提出された議案について、いずれも重要な施策であると認め賛同するとともに、議会への情報提供や契約制度のあり方、総合庁舎整備のスケジュールについて指摘・要望を行いました。

保健福祉委員会



左より/伊藤よしのり委員、梅沢とよかず委員

特定子ども・子育て支援施設等の基準を定める条例議案や、多胎児支援事業に関する請願の審査を行うとともに、令和2年度各会計補正予算、児童発達支援センターの開所、ロタウイルスワクチンの定期接種化、保健所の機能強化、二上保育園の施設更新、児童虐待の事案などの所管事項の庶務報告を受けました。

我が会派は、多胎児家庭の心理的・経済的な負担を軽減するための公的支援の重要性を強く訴えるとともに、児童虐待の再発防止に向けた児童相談体制の充実と警察・児童相談所等の関係機関との連携強化について強く要望しました。

文教委員会



左より/工藤きくじ委員、秋家聡明委員長、安西俊一委員

学校医等の公務災害補償に関する条例、区立学校設置に関する条例の一部改正の議案、並びに請願の審査を行うとともに、令和2年度一般会計補正予算、教育委員会の権限に属する事務の管理・執行状況の点検及び評価、就学援助の認定状況、学力伸び伸びプラン、はたちのつどいの三部制開催、郷土と天文の博物館常設展示室のリニューアルオープンなど、所管事項の庶務報告を受けました。

我が会派からは、公立幼稚園のあり方、区立学校における1人1台タブレットの配備などのICTを活用した教育、課題解決型図書館サービスの充実などについて、指摘・要望を行いました。

建設環境委員会



左より/高木信明副委員長、平田みつよし委員

特別区道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部改正、特別区道の路線認定の議案審査を行うとともに、令和2年度一般会計補正予算、奥戸橋改修等の工事請負契約、東金町一丁目西地区市街地再開発事業の環境影響評価、荒川橋梁堤防部における水防活動、新小岩公園再整備基本構想、住宅基本計画（第4次）などの所管事項の庶務報告を受けました。

我が会派は、今後も交通網等の整備や災害に強い街づくりを促すとともに、地球環境保全等の視点からも区政を監視し、様々な政策提言を行ってまいります。

一般質問



秋家 聡明

新型コロナウイルス対策を踏まえた今後の行財政運営について

◆主な質問項目

問 今後の財政見直しと、令和3年度当初予算編成にあたっての経営改革の取り組み方針について

答 大きく税収の落ち込みを想定、区民サービスの低下が起きないように、事業の見直し・再構築を推進する。経営改革の取り組みを進めるために財源の確保の検討を進めていく。

問 新型コロナウイルス感染症対策に関して、保健所の業務体制や機能の強化、及び新型コロナウイルス検査体制の確保、拡充などについて

答 いわゆる第1波では、保健所業務に健康部外の職員の応援、専門職職員の増員、コールセンター業務の委託化など、保健師等の専門職が患者や医療機関への対応に集中できる体制を確保した。検査体制は区医師会の協力を得て、PCR検査可能規模を拡大した。今後も検査実施可能な医療機関の拡大と、抗原検査も含めた幅広い検査体制の拡充を早急に検討する。

問 8月2日の総合防災訓練で見た課題と、今後の区の対策について

答 台風最接近の5日前から避難勧告発令までを実践形式で実施した結果、災害情報の収集、整理、伝達に一定の時間を要したこと、災害対策本部に人が密集し、感染予防対策の同時実施が難しいことが課題となった。今後は会議の効率的な進行、感染症対策としての本部執務スペースの見直しなどを行い、災害発生時に円滑な災害対策本部の運営ができるよう取り組む。

問 教育ICTの推進に合わせ、教育環境の向上を目指した学校改築について

答 学校改築にあたっては、ICT活用授業やグループ学習などに対応するため既存の学校に比べ普通教室を広げた。1人1台のタブレット端末に対応した通信環境や、習熟度に応じた授業の実施などに配慮し環境を整備していく。今後の学校改築では長期的な視点に立つて社会状況の変化や新たな課題を的確に捉え、教育環境の向上に努めていく。

詳細についてはホームページをご覧ください。



ICTを活用した授業風景

秋本、平田新旧議長の紹介

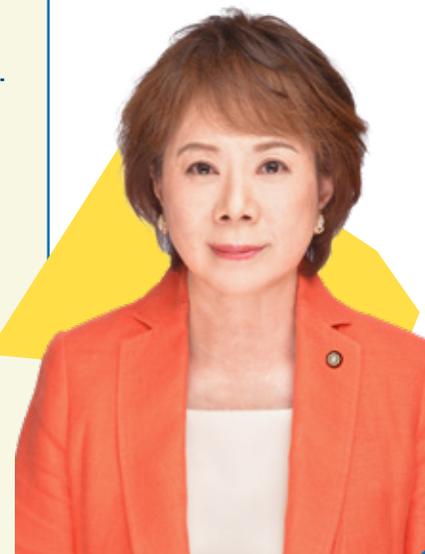
「葛飾区議会 初の女性議長誕生」

秋本とよえ新議長 挨拶【就任にあたって】

10月14日に開かれました本会議におきまして、第70代議長に就任をさせていただきました。議長という重責に、身の引き締まる思いで一杯でございます。区政を取り巻く状況は、新型コロナウイルス感染症対策やそれに伴う新たな生活様式への対応をはじめ、さまざまな重要課題が山積しており、区民福祉向上のために区政の果たすべき役割はいつそう重要度を増しております。こうした状況の中、私ども区議会は更なる区政進展のため、執行機関と力を合わせ、全力を傾注してまいります。

今後ともご支援とご協力をお願い申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。

秋本 とよえ



平田みつよし議員 挨拶【辞任にあたって】

10月14日、第3回定例会最終日を以って葛飾区議会議長を辞任させていただきました。昨年台風19号が首都圏を襲い、葛飾区でも約2万人の方々が避難されたのは議長に就任した翌日のこと。波瀾のスタートでした。

はたちのつどいに於ける新成人への祝辞など、初めて経験する議長公務が続きましたが、新型コロナウイルスが蔓延。未曾有の危機にこそ議会が率先して機動性を示すことが重要だと考え、葛飾区議会は臨時会を3回にわたって開催し、6次にわたる感染症対策や経済政策の補正予算を成立させました。給付金など区民の厚生向上に資することができたと思います。

あっという間の1年でしたが、議長として得難い経験を頂戴しました。お支え頂いた皆様に改めて衷心より厚く御礼申し上げます。1年間ありがとうございました。

平田 みつよし



「議長交代に伴い新たに就任した委員」

峯岸良至議員が副幹事長として幹事団に加わりました。
平田みつよし議員が危機管理対策特別委員会委員に加わりました。



峯岸良至

議会運営委員会委員・議員団副幹事長



平田みつよし

危機管理対策特別委員会委員

25 10

year anniversary



全国市議会議長会から25年表彰を受けた池田ひさよし議員
10年表彰を受けた筒井たかひさ議員、秋本とよえ議員、
平田みつよし議員

初当選から25年・10年を迎えることができました。政治活動を始め、葛飾区議を務めることができたのも、地域の皆さまの一方ならぬご支援あつてのことと、改めて心より感謝を申し上げます。活力ある、誰もが安心して暮らせる葛飾に向け、いつそう精進してまいりますので、引き続き激励を賜りますようお願い申し上げます。



自由民主党

お気軽にご意見をお寄せください！

<https://jimin-katsushika.com>


ホームページにて活動や報告
など随時更新しています！

検索

■発行/葛飾区議会自由民主党議員団(葛飾区立石5-13-1)
■発行責任者/筒井たかひさ ※ご意見・ご要望をお待ちしております。